

# WORK? WORK; NEGATIVE and POSITIVE

フレームの大きい仕事が出来る組織の中でヤル。  
古い言い方だけど一国一城の主となってヤルもよし。  
このシリーズでは京都で要注意のサラリーマンの方と  
俺がルールだ／の一匹狼の方の  
ワーキングコンセプトを紹介しています。

## 美容業界の新選組隊長。

柴田 栄司 氏

ギャラリー、画廊とはなんなんだ。芸術に少しうとい私はなんのためにギャラリーがあるのか今一つピンと来ない部分がある。下の二枚の写真はいわゆるギャラリー、画廊ではない。あのBALの地下2階のヘースペース「CURL」である。その美容室の待ち合いの

一部がこんな風にエキジビション用のスペースになっているのである。信じられない広さだ。なんと店全体で140坪もあるのだとう。しかも、実質42面しか席数がないというから3坪に一つ、6畳に一つという贅沢な空間の使い方だ。こんな経営的に過激なやり

方の店のオーナーはやはり一匹狼の人物であつた。

写真の人物がその柴田栄司氏である。どこかアイ・ジョージ似

ているその風貌といい、ノリとい

い実に男くさい。学生時代は応援

団をしていたのもわかる。そして

新選組を語り続けて十一年、とい

う柴田氏はトラック野郎を経て、

この店をスタートさせたといふ。

1坪効率から考えれば異常な店で

すね。日本で一番大きいのと違ひ

ますか。この店が。

●いや、もつと大きい所が二、三軒あるらしいですね。異常やと言

うけど空間こそ最高の贅沢やしね。

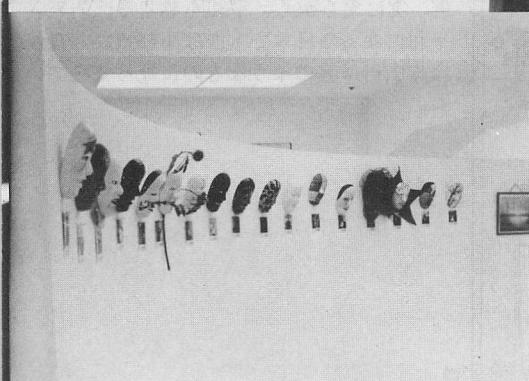
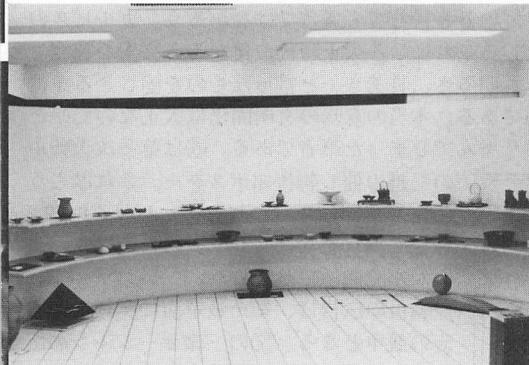
—最近、美容院もデザインアーツブ

ランド化していますね。

●青い目の連中、外資系のグループが侵略してきてるね。ぐあい悪い、これは。(笑)でもまあ、はつきり言つて創造する能力では日本人は負けてるね。感性はよくても、その感性をカタチに表現するのがうまくないんやろねえ、技術は最高なんやけどね、日本人は。—でも、京都だけは侵略されないよう先生が頑張ってくださいよ。

●ウン。京都でね文化を発生させないとあかんからね。なんやかんや言うてもね、有言実行で。

誠を掲げ、有言実行を信念とし、剣一筋に散つていった新選組のように、侵略する外國勢に立ち向つていく柴田氏を応援するのは私だけだろうか。



# 勤労感謝のプレゼント。

(株)イノブン 本郷 健 氏



## 新 優 家 族



お利息に税金のかからない、フルにご活用されていますか。ただいま東海では、**定期**を上手にご利用いただきたための「**ご相談窓口**」を開設中です。おトクな**定期**や**預金**で**債券セット**ができる新総合口座など、ご計画に合わせて預金の種類もいろいろ。新しい**手手続き**は、ご家族まとめて東海へ。

複利でグーンとおトク!  
**週期日指定定期**

積立も定期もこの一冊!

**積立式定期** **プラン300**



新しい**優**の  
お手続きは  
お早めに窓口へ。

ご相談窓口



東海銀行

さあいよいよクリスマス商戦の到来である。クリスマスをかこつけて日本人は遊んだり稼いだりしながらGNPをあげているのである。そして、今回はクリスマスにいちばん稼ぐであろうと思われる四条河原町のイノブンがターニングとなつた。そして今回登場いただいたのはイノブンの中枢神経とも言うべき商品構成を手がける企画営業担当の本郷 健氏である。

イノブンの若大将という感じの本郷氏は27才花の独身、スポーツ万能である。が、彼は大学を中退しているという。

「なんで中退したのですか。」「金が払えなくなつたんです。」「それじゃあいわゆる苦学生なのですか。」「いやいや昼に働いたお金で遊んではばかりいたんですよ。それと自分は行つても仕方ないと思つたんですよ。」「イノブンという会社、そして今本郷さんの仕事はどうですか。」「基本的に僕は小売店というものが好きですね演劇と同じような気がして。内装やディスプレイが大道具、商品構成がストーリー、売

一でも商品が多いから大変でしょうか。」「今で約2万種ほど扱つてゐる。何しろ多品種少量販売ですかね。」「これからのお売り方というのはどうでしょうか。」「一般的な文化を根づけていきたいですね。クリスマスやハロウィンバレンタイン等、なんかその最ももの、物に対する喜びじやなく行為に対する満足感を買つていたらいいとも思つています。」「ところで本郷さんがもし会社を辞めるなら次はどんな会社に行きたいでですか。」「考えたことないけど、やっぱり小売業でしょうね。」「しかし、20才前後の女性の感性を常に把握し商品、ストアを形成するという仕事は疲れるだろうなあ。まあ、そのうち勤労感謝の日や立春なんかも横文字になつてプレゼントが習慣になるかも知れない。本郷さん、カッソニヤ。